

## No. 78

8月号

8月中旬  
20時頃の空



うだるような熱帯夜が続き、星空の観察にも水分補給が欠かせませんね。  
そんな8月は、流星群や土星の観察など、さまざまな形で夜空を楽しむことができます。  
土星は20時ごろの南東の低い空に、やぎ座とその近くに見つけることができます。  
絶好の観望シーズンをむかえる土星は明るく輝いているので比較的に見つけやすく、  
望遠鏡で覗くと、環が見えるかもしれませんね。ペルセウス座流星群とあわせて、夏の夜空  
を楽しみましょう。

## ペルセウス座流星群を見よう！

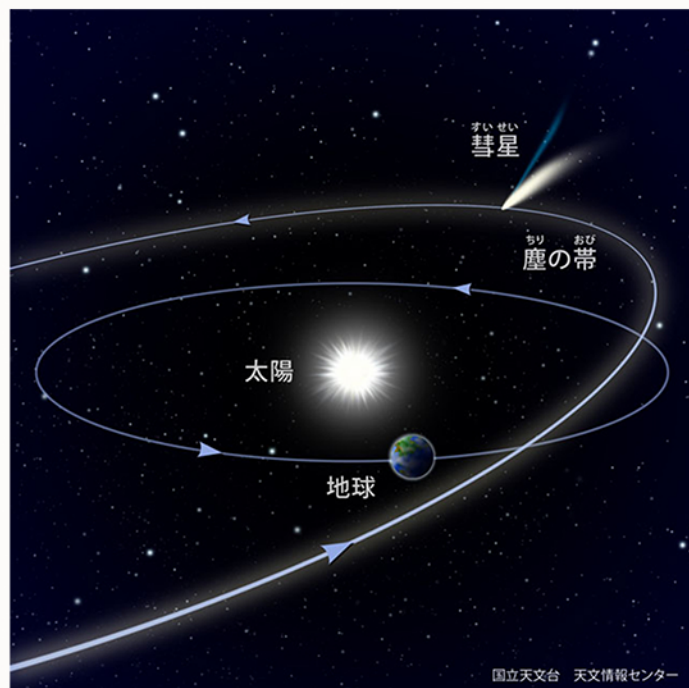
### ☆流星の正体☆

流星の正体は、彗星などがその軌道上に残す塵です。地球の大気と激しく衝突した塵が高温になり、光を放つ様子が流星として見えています。

地球は太陽の周りを公転しており、毎年同じ時期に彗星の軌道を横切ります。

彗星の軌道上には塵が密集しているため、たくさんの塵が地球の大気に飛び込み、多くの流星が見られるようになります。

数ある流星群の中でも、ペルセウス座流星群は毎年安定してたくさんの流星が流れる、三大流星群のひとつになっています。



©国立天文台 天文情報センター

### ☆今年の観察は月明かりと勝負！☆

今年のペルセウス座流星群の一番の見ごろは、8月12日の夜中から13日の明け方ですが、その夜は満月ということで、強い月明かりに負けて、見える流星の数も少なくなりそうです。しかし、まったく見えないというわけではなく、満月の月明かりに負けない明るい流星が流れるかもしれないので、期待して観察してみましょう。

### ☆流星群を観察して思い出づくり☆

流星は空全体に流れます。また、様々な明るさの流星がみられ、月明かりだけでなく、街の明かりにも負けてしまう流星もあります。

街明かりの少ない、空全体を広く眺められる場所で、寝転んだり座ったりして暗さに目を慣らしながら、じっくりと流星がながれてくるのを待ちましょう。

そして、周囲の安全に気をつけ、マナーを守って、楽しく観察しましょう。

ラッキーで素敵な夏休みの夜になるといいですね。



Okasan Digital Dome Theater  
神楽洞夢  
KAGURA DOME

〒514-0032 三重県津市中央5-20 岡三証券グループ津ビル4階  
<http://kagura-dome.jp> TEL. 059-221-3121 FAX. 059-226-1565